

令和3年度(2021年度)食育推進に関する調査結果

※令和3年度(2021年度)健康教育実態調査より抜粋

調査対象期間 令和3年度(2021年度)4月1日から3月31日 ※実施については予定を含む

調査対象校 ○小学校(義務教育学校前期)333校 ○中学校(義務教育学校後期)164校 ○特別支援学校23校
○高等学校(全日制)54校 ○高等学校(定時制・通信制)9校
※対象校は県立学校及び市町村立学校 ※分校、校舎制、定時制、通信制もそれぞれ1校として回答

- (1) 食に関する指導の全体計画①②(全体計画・年間指導計画)の見直しを行った
- (2) 食に関する校内研修や会議(食物アレルギー、給食の時間における指導等)を行った
- (3) 教科等の授業で食に関する指導と結びつけた学習を行った
- (4) 給食の時間における食に関する指導を行った
- (5) 食に関する指導の研究授業または公開授業を行った
- (6) 食育について保護者への啓発を行った
- (7) 食育について学校保健委員会等での協議を行った
- (8) 食育について外部人材(他校の栄養教諭等、地域の方々等)を活用した
- (9) 弁当の日(家庭で子供または子供と家族の協力で弁当を作り持参する)の取組を行った
- (10) 栄養教諭、学校栄養職員(臨時的任用職員を含む)が配置されている
- (11) 児童生徒の実態

	小学校	中学校	特支	高校(全)	高校(定・通)
(1)	99.1%	98.2%	69.6%	37.0%	55.6%
(2)	97.9%	98.8%	78.3%	57.4%	33.3%
(3)	99.4%	96.3%	91.3%	94.4%	88.9%
(4)	97.9%	98.1%	85.7%		62.5%
(5)	16.5%	16.5%	8.7%	37.0%	11.1%
(6)	94.3%	94.5%	78.3%	40.7%	88.9%
(7)	48.0%	60.4%	47.8%	20.4%	44.4%
(8)	64.3%	53.7%	43.5%	40.7%	44.4%
(9)	35.1%	37.8%	4.3%	18.5%	0.0%
(10)	33.9%	34.1%	39.1%	0.0%	22.2%

質問項目	ア 食べ物の産地や料理の歴史に関心がある(食文化)
	イ 食べ物や作った人に感謝して食べる(感謝の心)
	ウ はしの使い方や話題など、食事のマナーに気をつけて食べる(食事のマナー)
	エ 栄養のバランスに気をつけて食べる(心身の健康)

対象	質問概要	はい	どちらかといえば そうである	どちらかといえば そうではない	いいえ
小学校 (小学部) 5年生	ア 食文化	17.9%	38.4%	29.8%	13.9%
	イ 感謝の心	70.3%	25.3%	3.4%	0.9%
	ウ 食事のマナー	52.5%	36.4%	9.0%	2.1%
	エ 心身の健康	40.7%	40.5%	14.3%	4.5%
中学校 (中学部) 2年生	ア 食文化	11.2%	33.4%	37.5%	17.9%
	イ 感謝の心	68.3%	27.9%	2.8%	1.0%
	ウ 食事のマナー	61.5%	31.8%	5.4%	1.4%
	エ 心身の健康	31.2%	48.5%	16.5%	3.8%
高等学校 (高等部) 2年生	ア 食文化	12.4%	34.6%	36.2%	16.7%
	イ 感謝の心	70.8%	25.6%	2.6%	0.9%
	ウ 食事のマナー	64.3%	29.2%	5.2%	1.3%
	エ 心身の健康	31.7%	46.8%	17.1%	4.4%

令和3年度（2021年度） 健康教育実態調査（食育関係） 【結果概要】

熊本県教育庁県立学校教育局体育保健課

1

I 調査の概要

■ 調査実施期間

令和3年（2021年）4月1日～令和4年（2022年）3月31日

■ 調査対象

- (1) 市町村立小学校及び義務教育学校（前期）
- (2) 県立・市町村立中学校及び義務教育学校（後期）
- (3) 県立特別支援学校
- (4) 県立高等学校
（分校、定時制、通信制、中学校、2校舎制もそれぞれ1校とする）

※児童生徒アンケートの対象

・小学（小学部）5年生、中学（中学部）2年生、高校（高等部）2年生

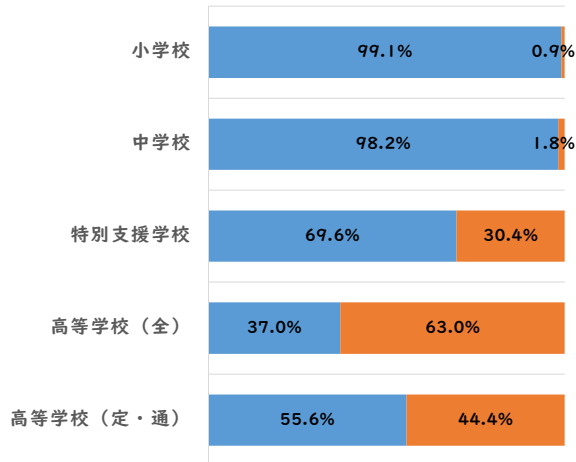
小学校 義務教育学校（前期）	中学校 義務教育学校（後期）	特別支援学校	高等学校 （全日制）	高等学校 （通信制・定時制）
333校	164校	23校	54校	9校

2

2 調査結果（食に関する指導の実態について）

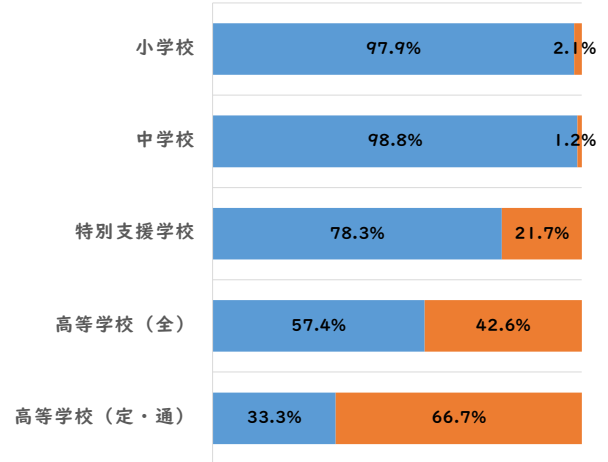
①食に関する指導の全体計画の見直しについて

■見直しを行った（行う予定） ■行う予定なし



②食に関する校内研修や会議の実施について

■見直しを行った（行う予定） ■行う予定なし

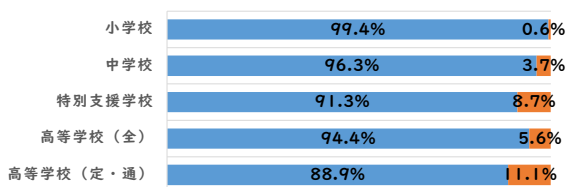


3

2 調査結果（食に関する指導の実態について）

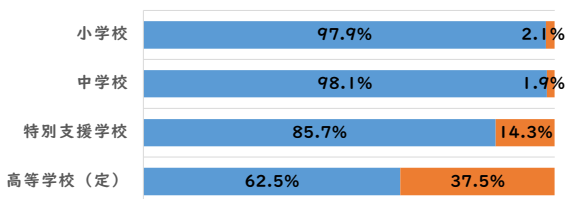
③教科等の授業で食に関する指導と結び付けた学習を行ったか

■行った（行う予定） ■行う予定なし

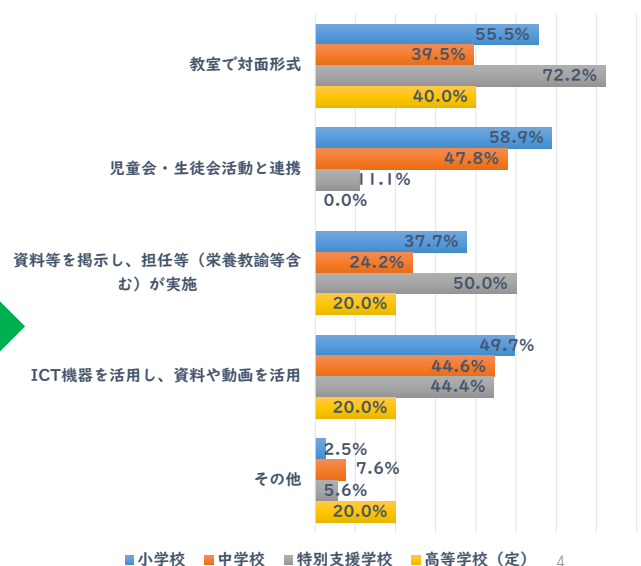


④給食の時間における食に関する指導を行った

■すべて（あるいは一部の）学級で行った ■行う予定なし



⑤給食の時間における食に関する指導の実態

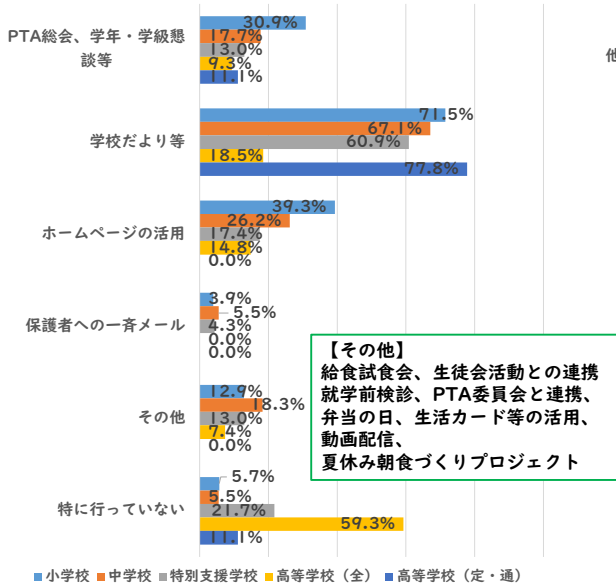


■小学校 ■中学校 ■特別支援学校 ■高等学校（定）

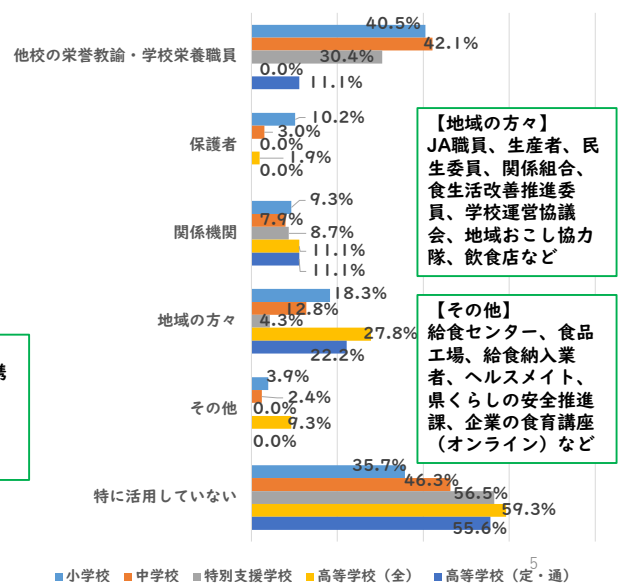
4

2 調査結果（食に関する指導の実態について）

⑥ 食育の保護者への啓発

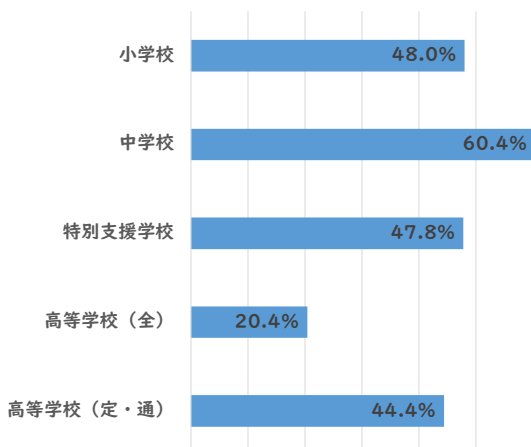


⑦ 食育の外部人材の活用

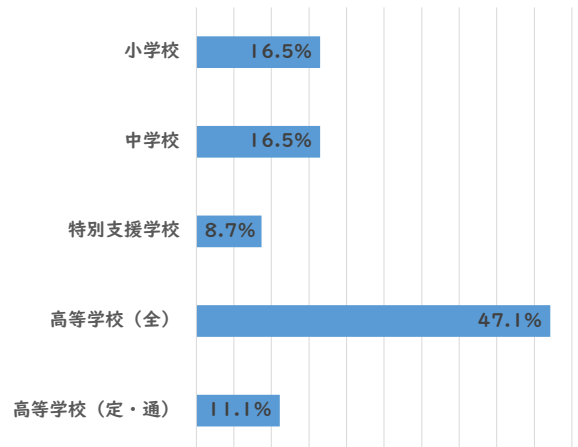


2 調査結果（食に関する指導の実態について）

食育について学校保健委員会等での協議を行った

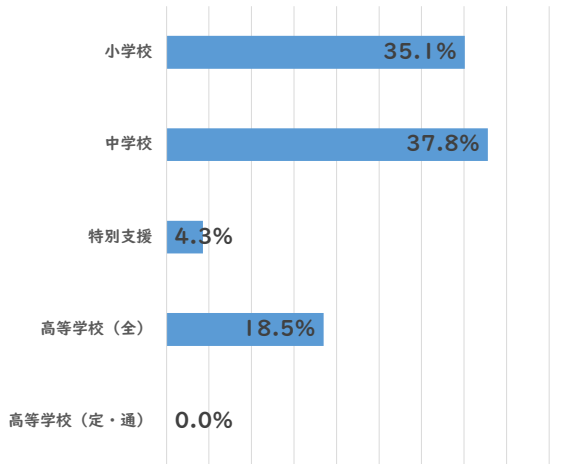


食に関する指導の公開授業や研究授業の実施

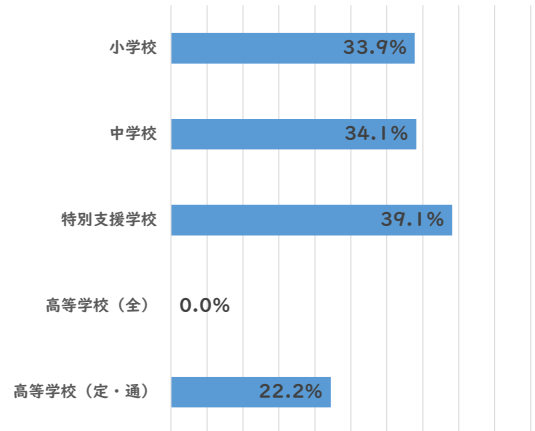


2 調査結果（食に関する指導の実態について）

弁当の日を実施した割合



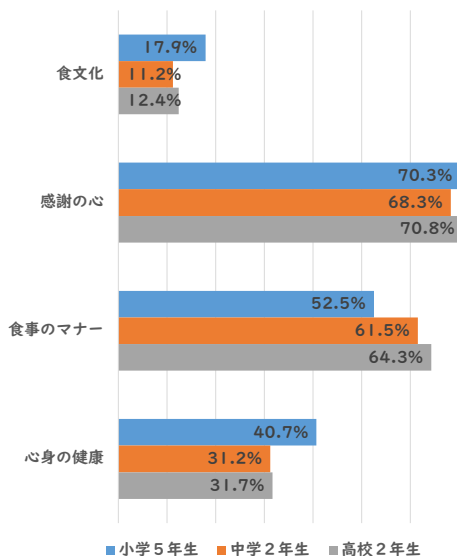
栄養教諭、学校栄養職員の配置状況
（臨時的任用職員を含む）



7

2 調査結果（児童生徒の食に関する意識調査）

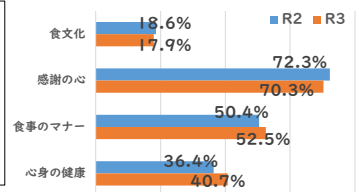
⑧児童生徒の食に関する実態調査



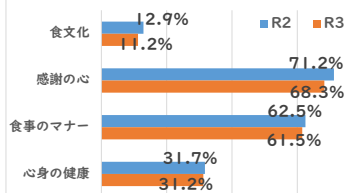
【質問項目】

- ・食文化：食べ物の産地や料理の歴史に関心がある。
- ・感謝の心：食べ物や作った人に感謝して食べる。
- ・食事のマナー：はしの使い方や話題など、食事のマナーに気をつけて食べる。
- ・心身の健康：栄養のバランスに気をつけて食べる。

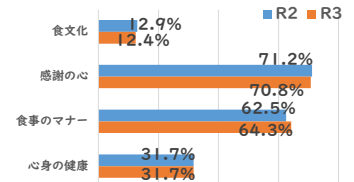
⑨（小学5年生）昨年度との比較



⑩（中学校）昨年度との比較



⑪（高校2年生）昨年度との比較

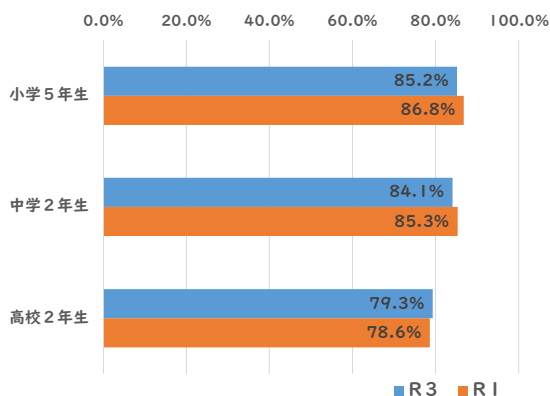


■小学5年生 ■中学2年生 ■高校2年生

8

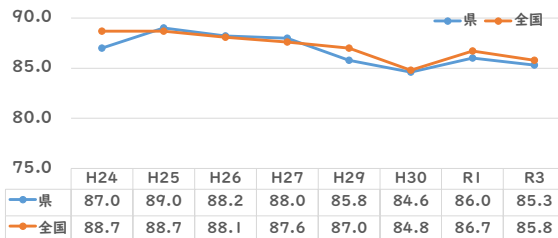
【参考】朝食摂取率について

【参考：健康教育実態調査】
「毎日食べている」児童生徒の割合

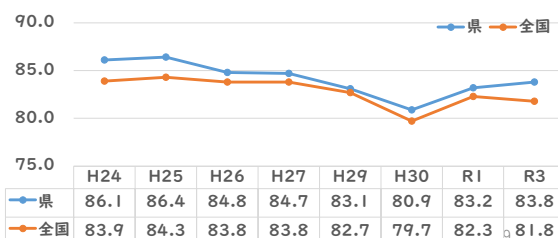


※R2は未調査
※全国との比較は、全学調結果を参考とする。

【全学調結果】朝食摂取率（小学6年生）
「毎日食べている」



【全学調結果】朝食摂取率（中学3年生）
「毎日食べている」



2 調査結果（一人当たりの残食率、県産食材の活用率）

■ 一人当たりの残食率

※11月から各学校で1週間を選び、原則として5日間の合計で算出する

校種	R3.11	R1.11
小学校	1.5%	1.4%
中学校	1.4%	0.7%
県立学校	3.8%	4.2%
県全体	1.6%	1.3%

■ 県産食材の活用率（金額ベース）

※11月から各学校で1週間を選び、原則として5日間の合計で算出する

R1全国平均値：52.7%
(抽出校調査)

校種	R3.11
小学校	53.5%
中学校	52.3%
県立学校	53.2%
県全体	53.0%